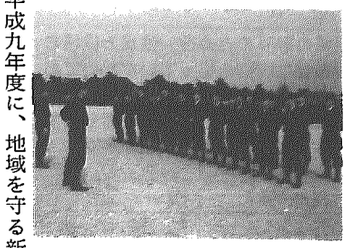
地域を守る新戦力 二十七名が消防団に入団



平成九年度に、地域を守る新戦力として新入団員二十七名が新たに消防団に入団しました。

四月十三日には、小学校のグラウンドで新入団員講習が行われ、消防団幹部による服装点検や整列など規律訓練の指導を受けました。

また、町内各分団の役員交替による幹部研修、操法訓練が併せて行われました。

新入団員は次のとおりです。

○第一分団（横越）
・第一班　佐藤　学、五十嵐清
・第二班　横山昌人
・第三班　市村和幸、石井健一、市村智彦
・第四班　伊藤浩一、佐藤浩、白川勝敏

○第三分団（小杉）
・第一班　横野久哉、遠藤隆行
・第二班　高野正人

○第四分団（木津）
・第一班　石井　学
・第二班　石井優仁、石井伸広、今井太市、小畑　真、中川英幸、山田正行
・第三班　五十嵐剛、高木　剛

○第五分団（二本木）
・第一班　藤崎伸也、早川政廣
・第二班　青木岳人、藤崎太一、仲村　誠

○第六分団（藤山・駒込）
小武健史

また、長年団員としてご尽力いただいた次の方々が、今回消防団を退団されました。大変ご苦労様でした。

○第一分団（横越）
・第一班　桜井　博、永木　浩
・第二班　佐藤勝巳
・第三班　茅原誠一、佐藤　均、林三喜夫
・第四班　高橋敏浩、佐藤邦彦、石井　保

○第三分団（小杉）
・第一班　増井　博、媚山友則
・第二班　坂上和文

○第四分団（木津）
・第一班　栗山利春、鏡宮勇一
・第二班　今井俊雄、佐藤弘道、東城　治、坪谷利之
・第三班　内山周栄、石井　崇

○第五分団（二本木）
・第一班　渋谷哲也、植木大輔
・第二班　仲村恒人、原　浩行、青木茂幸

○第六分団（藤山・駒込）
串田　宗

献血のご協力に 感謝します

町では、平成八年度の献血で二七二名のご協力をいただきました。大変ありがとうございました。

献血者目標数三〇二名に対し、九〇・〇%という結果で惜しくも目標数を達成することはできませんでした。

しかし、皆さんが献血された血液は、病気や事故などの患者に輸血され役立っています。

今年の目標は三〇八名ですが、目標達成に向け、お互いの尊い生命を守り合うため、献血により一層のご協力をお願いします。

公衆衛生功労者を表彰

横越町公衆衛生協議会では、四月二十五日に開催した総会で、平成八年度公衆衛生功労者として、次の八名の方々を表彰しました。

（敬称略）

高橋　守利（横　越）
石川　孝子（横　越）
早川　久仁子（横　越）
別所　武（沢　海）
五十嵐タイ子（沢　海）
仲村　幹雄（二本木）
鈴木　昇一（小　杉）
石倉　忠（駒　込）

若者の交通事故ワースト2返上へ

新成人者 交通安全「二十歳の誓い」を町長・南警察署長に提出

春の全国交通安全運動が、四月六日から十五日までの十日間実施されました。

八日、新成人者の代表として横野久哉さんと小池友香さんが交通安全「二十歳の誓い」の署名を浅見町長と平沢新潟南警察署長に提出しました。

「二十歳の誓い」は、横越町の若者が起こした交通事故が平成七年が県下ワースト一位、八年がワースト二位ということから、大人としての義務と責任を交通安全でも交通ルールの遵守と正しい交通マナーを実践して行こうと、三月二十日行われた成人式で出席者から募ったもの。

今年の新成人者は一九二名で、成人式出席者一一八名のうち八九名が署名しました。

勤労意欲の向上を図る 勤労者総合福祉センターで安全祈願祭

四月十七日、川根谷内地内で、「勤労者総合福祉センター」の安全祈願祭が実施されました。

安全祈願祭には、工事施工者の石井建設㈱のほか、来賓に県雇用保険課長を始め、町からは浅見町長、金川議長、地元区長等関係者が参列し、工事の安全を祈りました。

同施設は、雇用促進事業団が平成十年一月下旬までを工期とし、中小企業に働く労働者の職業相談、職業講習、職業情報などを提供することにより、福祉の充実と勤労意欲の向上を図ることを目的に建設されます。用地面積四千七百平方メートルの中に、千平方メートルの鉄筋コンクリートの建物（平屋）が完成します。完成後の管理・運営については、雇用促進事業団より町へ委託されます。

【健康づくり・在宅介護の拠点】四月一日に開所

施設開所のテープカット

四月一日、保健センター及び在宅介護支援センターの開所式が同施設前で行われました。

式には、浅見町長、金川議長を始めとする各課長等が参列。冒頭、町長より「町民の福利厚生の充実に向け、健康づくりの拠点となるよう頑張りたい」と挨拶があったのに続き、議長からも激励の挨拶が述べられ、その後のテープカットにより施設の開所を迎えました。

この施設は、保健サービスを総合的に受けられるほか、介護の必要なお年寄りや障害のある方が、地域や家庭で安心して暮らせるなどの期待の多い施設として運営されます。

春の一斉空き缶回収に ご協力 ありがとうございました

環境美化運動の一環として毎年実施されている「春の一斉空き缶回収」が、今年も四月二十日に町内各地区で行われました。

早朝より約千五百人もの方々がゴミ袋を片手に参加され、熱心に空き缶や空きびん等を拾う作業を行ったところ、約二トンものゴミが集められました。

皆さんのご協力で毎年実施されているにも関わらず、今年もかなり多くのゴミが回収されました。

綺麗で住みよい環境づくりのため、一人ひとりができること、それは何なのか改めて考えてみたいものです。

早朝より参加された皆さん大変ご苦労様でした。

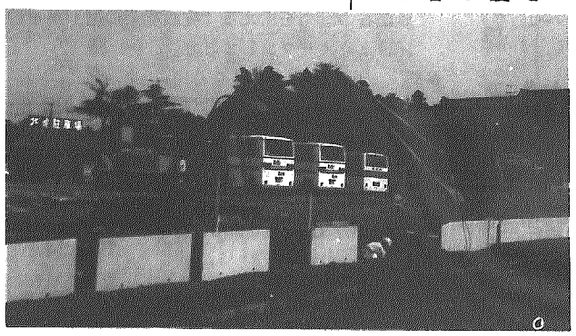
5月資源ごみ収集日

地　区	収集日
横越・川根谷内	6日(火)
	20日(火)
その他の地区	8日(木)
	22日(木)

3月資源ごみ収集実績

空きびん	13.7 t
空き缶	4.0 t
古　紙	2.6 t
合　計	20.3 t

観光と文化の拠点をめざす 観光特産品販売店 建設に着工



町観光対策協議会（会長　藤田三作）では、「観光特産品販売店」の開設にむけて四月七日工事を着工しました。

販売店は、五月下旬からのオープンに向け北方文化博物館の大型駐車場わきに建設。博物館の来館者を対象に特産品販売店を設置することで、町の観光と文化の拠点をつくることを目的にしているものです。

販売店では、木工品、菓子、すし、米や野菜などの地場農産物、阿賀野川からとれる魚介類など町特産品を即売する予定です。